



心地よい初夏の風を感じられる季節になりました。はな組の子どもたちは、園での生活の仕方が少しずつ分かり、給食の支度や着替えなど、自分のことを自分ですることがうれしいと感じる姿が増えてきています。

また、先生や学級の友達と一緒に過ごすことを喜び、友達の名前を呼ぶことも増えてきました。

最近の学級の様子をご紹介します。

## <園庭の砂場>

広い園庭や砂場で遊ぶことを楽しみにしていた子どもたち。くぬぎの庭で過ごす中で、戸外で遊ぶことにも慣れ、園庭の砂場でも安心して遊ぶ姿が見られました。それぞれが自分の好きな遊び方で十分に楽しむことができました。



## <みんなと一緒に>

学級では、いろいろなリズム遊びを楽しんでいます。リズム遊びを通して、体を動かす楽しさや心地よさ、先生と一緒に動くうれしさ、学級の友達と触れ合う楽しさを感じています。

♪ぎゅうぎゅうともだち

♪はしってはしって



くすぐったい! 楽しい♪

はしってはしってたったかた♪

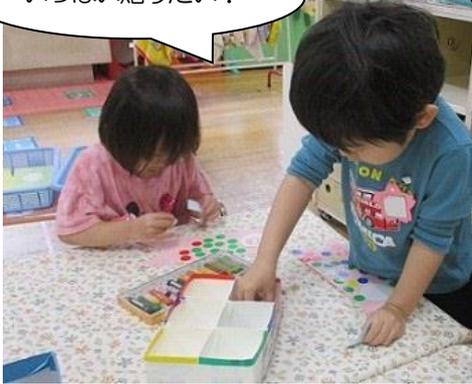
ごろーん!

## <作るの、楽しい！作ったもので遊ぶの、面白い！>

自分でこうしたいという思いをもって、好きな色のシールを選ぶことやたくさん貼ることを楽しむ姿が見られました。楽しみながら繰り返し貼ることで、細かい指先の動きも経験しています。

自分のこいのぼりができると、すぐに持って走り出す子どもたち。うれしそうにテラスやクヌギの庭で泳がせたり、ままごとの場に連れて行って一緒に遊んだりする姿が見られました。自分で作ると愛着が湧き、使って遊ぶとより楽しくなります。

いっぱい貼りたい！



何色にしようかな～？



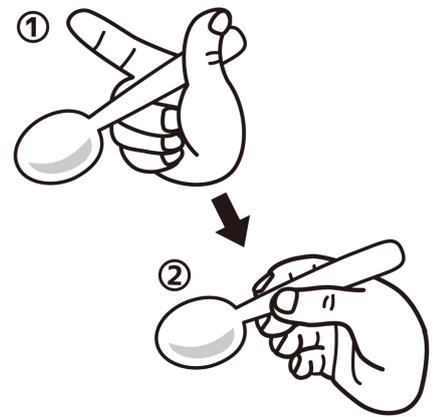
私のこいのぼり！泳がせるの楽しい！

## 給食の姿から

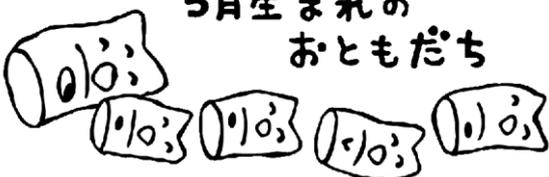
給食では、先生や友達と一緒に食べながら、食べることを楽しむようになってきています。また、苦手な食べ物や食べたことのない物も、先生に励まされながら一口でも食べてみようとする姿も見られます。

こども園では、スプーンやフォークの三点持ち（親指と人差し指、指の間の3点で支える持ち方）を指導しています。「はな組さんだものね」と励ましながら伝えると、自分で頑張って三点持ちで食べようとする姿が見られます。今は無理にではなく、少しでも取り組もうとする姿を認め、自分から変えてみようという気持ちもてるように関わっています。また、食具を持つ反対の手で、器を押さえられるとよいですね。

持ち方が変わることで、箸への移行もスムーズになります。ぜひご家庭でも取り組んでみてください！始めは短い時間から挑戦していくことで、少しずつ自信がついていきます。お子さんが頑張る姿を認めると、自分からしてみようという気持ちに繋がっていくと思います。



5月生まれの  
おともだち



おたんじょうび おめでとう！